

(公社) 鹿児島県貿易協会

鹿児島県産加工食品（加工食品全般・焼酎等）

基本情報

対象国 米国・東南アジア等

輸出額 -

加盟者数 119社

主な販売先 日系飲食店/小売店

活動地域 鹿児島県

品目数 複数

希望スキーム 直接/間接輸出

備考 -

県産品の輸出拡大を図るため、行政機関や関係機関・団体等と連携した事業を展開

鹿児島県が事務局を務め、海外のレストランや量販店等での「鹿児島フェア」の開催や国内外バイヤーとの商談会、貿易アドバイザーによる貿易相談、JETRO等と連携した各種セミナーや貿易講座等を実施。

団体概要

所在地 鹿児島県鹿児島市

設立年 1957年

事業内容 貿易相談、商談会等開催、
かごしまブランド海外展開推進等

認証取得 -

生産規模 -



取組の経緯/概要

- ・鹿児島県が日本の南に位置する地理的特性を生かして、東南アジアとの貿易の振興を図るために、県下の主要な貿易関係者、商工関係団体、行政機関などの参加を得て設立。
- ・会員の相互連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、商談会の開催、海外取引の斡旋、セミナーなどを実施し、海外貿易の促進・振興を図り、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動。

取組の成果

- ・輸出額：11億円（2021年度）→ 18億円（2025年度目標）
※鹿児島県貿易協会会員のみの数値ではなく、鹿児島県の食品関連事業者を対象とした貿易実態調査における推計値

取組のポイント

県内企業への貿易相談やセミナー等で海外市場の情報等の提供や発信をしつつ、国内外バイヤーとの商談会や海外フェア等を開催することで輸出拡大を目指す。

輸出拡大を推進する上で抱えている課題

TASK
課題
1

海外市場のニーズや規制・価格設定等に対応した商品の提案が必要。

TASK
課題
2

海外における県産品の認知度向上や鹿児島ブランドの構築が必要。

TASK
課題
3

新たに輸出にチャレンジしたい企業や更なる展開の拡大を計画している企業の発掘・支援が必要。

輸出成功のポイント

マーケットイン輸出に取り組む企業の育成支援

県海外事務所やJETROと連携したセミナーを開催し、現地消費者の嗜好性や最新の市場トレンド、規制情報等を県内企業に提供

県産品の認知度向上、鹿児島ブランド構築

香港・シンガポール、米国等におけるフェアの開催やバイヤーを招聘した商談会を行うと共にイメージアップ広告等のPRを実施

行政機関、関係機関・団体との連携した支援

新たに海外展開を計画する事業者向けのセミナー・個別貿易相談会を開催し、新規企業の発掘や支援を実施

サプライチェーン別取組

現地バイヤー目線によるアドバイス機会の提供

商談会等で現地バイヤー目線で商品の評価やアドバイスを実施し、商品デザインや価格設定に生かして商品提案を実施

越境ECで「鹿児島県特設サイト」を開設

東南アジアおよび台湾で最大規模のECモール「Shopee」に鹿児島県特設サイトを開設。サイトを活用したプロモーションまで、総合的なマーケティングを支援

商談スキルアップセミナーの開催

企業・商品のセールスポイントの整理、商談アイテムの整備等に向けた商談スキルアップセミナーを開催し、商談力や情報発信力を強化

商品開発

流通

販売

今後の輸出拡大に向けて

県と連携した輸出商社と県内事業者が新たに連携して行う営業活動や商談機会の創出等の取組支援や、越境ECなどデジタル技術を活用したビジネスに必要なデジタル化・オンライン化に対応した販売力・商談力の強化に繋がる事業を展開することで、更なる鹿児島県産品の販路拡大を目指す。